

都市再生整備計画

じょうがしませいぶちく
城ヶ島西部地区

(第1回変更)

かながわ みうらし
神奈川県 三浦市

令和5年3月

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 観光客の回遊を促す玄関口機能の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城ヶ島を訪れる観光客の玄関口となる広場を整備し、パブリックな滞留スペースを確保する ・広場において、城ヶ島の観光情報を提供し、観光客の回遊を促す 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設事業 城ヶ島西部地区広場整備事業 ・地域生活基盤施設事業 城ヶ島西部地区観光案内板整備事業
<p>整備方針2 快適で安全な回遊ルートの整備と魅力ある観光地の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関口に隣接した主要回遊ルートを整備し、安全で快適な環境を創出する ・城ヶ島の景勝地から城ヶ島灯台公園へ至る回遊ルートと広場を整備し、安全で快適な環境を創出する ・今後、城ヶ島の観光拠点となる城ヶ島京急ホテルの建替えを支援し、観光地としての吸引力を高める 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路事業 市道1530号拡幅事業 ・地域生活基盤施設事業 城ヶ島灯台公園広場整備事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふふ城ヶ島(仮称)整備事業 ・市道1530号拡幅事業
<p>その他</p>	
<p>○城ヶ島では、地域の主要3団体(自治会・認可地縁団体城ヶ島区、城ヶ島観光協会、三和漁業協同組合城ヶ島支所)により、城ヶ島の地域活性化を検討する「城ヶ島地区活性化協議会」を、平成24年、自主的に組織した。</p> <p>○平成24年、神奈川県は、横浜・鎌倉・箱根に続く神奈川第4の国際観光地「新たな観光の核」候補地の募集を実施し、城ヶ島・三崎漁港区域周辺を対象地区とする構想が同年11月に認定された。</p> <p>○以降、城ヶ島地区活性化協議会は、城ヶ島における新たな観光の核づくりのワーキングチームとしての役割を担い、これまでに、城ヶ島海上イクス釣堀「J'sフィッシング」と城ヶ島海の玄関口となる浮棧橋整備(平成26年度事業)、城ヶ島西部地区景観ビジョンの策定(平成27年度事業)、城ヶ島東西をつなぐ城ヶ島ハイキングコース整備事業(平成29年度事業)、恋する灯台プロジェクト(平成30、令和元年度事業)、及び城ヶ島西部地区まちづくり推進事業(令和元年度)といった事業を進めてきた。</p> <p>○平成30年11月、神奈川県知事、三浦市長、城ヶ島区長(自治会長)、京浜急行電鉄株式会社社長の4者による共同記者会見において「城ヶ島西部地区再整備方針」が公表され、令和元年9月には、城ヶ島区が城ヶ島西部地区再整備の基本的な考えをまとめた「城ヶ島西部地区まちづくり基本構想」を公表した。</p> <p>○現在閉館中の城ヶ島京急ホテルの建替えにあたっては、令和3年5月、京浜急行電鉄株式会社がヒューリック株式会社とふふ城ヶ島(仮称)の開業に向け基本協定を締結したことを発表し、ブランド力の高い高級旅館が城ヶ島西部地区の観光拠点として整備されることにより、更なる魅力向上が期待されている。</p> <p>○第39回 東京圏国家戦略特別区域会議(令和4年12月開催)において、ヒューリック株式会社は、国家戦略都市計画建築物等整備事業及び国家戦略特別区域地区計画等建築物整備事業を実施する事業者として、国際経済活動の拠点形成を図るインバウンドの推進に資する高級旅館ふふ城ヶ島(仮称)を整備することを表明した。</p>	

